

## 江南市まちづくり会議（分野別会議） 議事要旨

|     |  |
|-----|--|
| 会議名 | 平成 25 年度第 2 回 第 3 分科会（都市生活基盤分野）                        |
| 日時  | 平成 25 年 10 月 21 日（月） 午後 1 時 30 分～午後 3 時 15 分           |
| 場所  | 江南市役所 3 階 第 4 委員会室                                     |
| 出席者 | 市民委員<br>鈴木 輝親、中島 明温、永田 広光、市川 七生、加藤 幸治、佐橋 浩昭、柴田 広美      |
|     | 市職員<br>吉野 賢司（代理 野田 憲一）、郷原 実智雄、馬場 智紀、沢田 富美夫、大森 淳一、鶴飼 俊彦 |
| 議題  | 1. 前回の議事要旨について<br>2. まちづくり評価及び戦略計画の見直しについて             |
| 資料  | 第 1 回まちづくり会議 議事要旨                                      |

### ◆ 会議結果 ◆

#### 1. 前回の議事要旨について

- ・資料に基づき、事務局より前回の会議の議事要旨について説明がありました。

#### 2. まちづくり評価及び戦略計画の見直しについて

##### 〔柱 2〕人にやさしいみちづくり

##### 〔戦略計画の見直し関係〕

- ・土木建築課長より、前回指摘事項について、個別目標②の市役所の役割に橋りょう・排水施設の文言を追加する、との説明がありました。
- ・「柱 2 人にやさしいみちづくり」のまちづくり評価及び戦略計画の見直しについて、原案のとおり了承されました。

##### 〔柱 4〕公共下水道の普及促進

- ・資料 5、6 に基づき、委員（下水道課長）より説明がありました。

##### 〔まちづくり評価関係〕

- ・コンビニ収納の利用について質問があり、土曜・日曜日や夜に利用が多く、収納率の向上につながっています、との説明がありました。
- ・下水道使用料の口座引き落としの登録件数の増加について質問があり、件数は横ばいです、との説明がありました。
- ・下水道工事の進捗について質問があり、今年度の工事はスーパー三心周辺の面整備工事、古知野中学校付近の幹線工事の後、その周辺の面整備を進めると古知野地区ではおおよそ終了します、との説明がありました。
- ・「柱 4 公共下水道の普及促進」のまちづくり評価及び戦略計画の見直しについて、原案のとおり了承されました。

## **〔柱5〕 浸水被害のないまちづくり**

- ・資料5、6に基づき、委員（土木建築課長）より説明がありました。

### **〔まちづくり評価関係〕**

- ・雨水貯留槽（雨水タンク）にモーターなどの取り付けは可能で、また、PRはできないか、との質問があり、モーターの取り付けタンクも補助対象であり、量販店などでは、タンクのみ展示です、との説明がありました。
- ・浸水の多い地区をモデル地区として雨水貯留槽（雨水タンク）を設置してはどうか、との質問があり、市内全戸で設置のご協力をお願いしています。浸水重点地区などでは区長を通じてPRをお願いしています、との説明がありました。
- ・浸水被害防止対策としては、100リットルや200リットルの小さいタンクでは効果が薄い気がするが、効果の高い容量の大きなタンクを補助対象にするなど再考したらどうか、との質問があり、設置するスペースも各家庭まちまちであり、他市も調査した結果で補助をしています、との説明がありました。
- ・雨水貯留槽（雨水タンク）の補助対象を従前に戻し、遮光性でごみの入らないものにしたらどうか、との質問があり、タンクは一時的に雨水を貯えることが第一の目的であると考えています、との説明がありました。
- ・分譲住宅のタンク設置率について質問があり、設置率の数値は確認していませんが、建築の相談時などにPRをしています、との説明がありました。
- ・指標の実績値が連続して目標値を大きく下回って雨マークになっているので、目標値を低く見直しをした方がよいのではないかと、との質問があり、この目標値は平成20年度に設定しており、あくまでも目標値を下げずに進めていきたいと考えています、との説明がありました。

### **〔戦略計画の見直し関係〕**

- ・「柱5 浸水被害のないまちづくり」のまちづくり評価及び戦略計画の見直しについて、原案のとおり了承されました。

## **〔柱6〕 安心・安全な住環境の確保**

- ・資料5、6に基づき、委員（土木建築課統括幹）より説明がありました。

### **〔まちづくり評価関係〕**

- ・市営住宅の住民参加については、設置された雨水タンクの水を利用して花壇を作るなど住民協力が感じられるので、それに見合った文章表現にすべきではないかと、との意見があり、「適切に整備・維持管理がなされている市営住宅の住宅戸数」の中での市民の取り組み状況には、施設管理の中に含まれていると考えています、との説明がありました。
- ・開発許可や建築許可に対する指導件数の実績値が、前年比較で悪くなっているのに晴れマークなのはなぜか、との質問があり、指導件数を掌握するのが難しいため許可件数を実績値としており、一概に悪くなっているということではありません、との説明がありました。
- ・「柱6 安心・安全な住環境の確保」のまちづくり評価及び戦略計画の見直しについて、原案のとおり了承されました。

## **〔柱7〕 健全な水道事業経営と安全な水の安定供給**

- ・資料5、6に基づき、委員（水道課長）より説明がありました。

#### 【まちづくり評価関係】

- ・簡易水道の3箇所はどこか、との質問があり、草井・草井南部・南野で来年10月を目途に統合する準備を進めています、との説明がありました。

#### 【戦略計画の見直し関係】

- ・基幹管路を脚注に追加した方がよいのではないか、との質問があり、追加します、との説明がありました。
- ・「柱7 健全な水道事業経営と安全な水の安定供給」のまちづくり評価及び戦略計画の見直しについて、原案のとおり了承されました。

#### 4. その他

- ・加藤分科会長、柴田副分科会長、まちづくり課長に、11月18日開催予定のまちづくり会議（全体会議）への出席のお願いが事務局からありました。
- ・加藤分科会長へ1月から2月にかけて行う住民説明会への出席のお願いが事務局からありました。